

職務経歴書の記入上の注意

項目	記入上の注意事項
受験資格に該当する職務経験の通算在職年数	<ul style="list-style-type: none"> 記入した職務経験のうち、受験資格に該当する職務経験（同一企業・団体等において1週間当たりの所定労働時間が20時間以上で6か月以上継続就業）について、除外期間を差し引いた在職期間を通算し、その年数・月数を記入してください。30日に満たない場合は、切り捨ててください。 在職期間の月数及び日数は、合算することができます。 (例) 7月+7月=1年2月、20日+20日=1月10日
受験資格への該当 (週20時間以上かつ6か月以上)	<ul style="list-style-type: none"> 記入した各職務経験について、受験資格に該当する職務経験（同上）への該当の有無を「○」又は「×」で記入してください。 受験資格に該当するか否かの詳細については、採用選考案内で確認してください。
担当部署・役職	<ul style="list-style-type: none"> 同一の企業等であっても、部署や担当業務が大きく異なる場合には、職務経験を分けて別の欄に記入してください。部署や役職に変更があつても、一つの欄でまとめて記載できる場合は、分けずに記載していただいて構いません。
在職年数	<ul style="list-style-type: none"> 在職期間の始期から終期までの年数・月数・日数を記入してください。在職中の職歴は、基準日を令和4年6月末時点としてください。
うち除外期間	<ul style="list-style-type: none"> 在職期間のうち、休暇・休業・休職等のため、3か月以上継続して職務従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は職務経験から除外されますので、除外となる年数・月数・日数を記入してください。
除外理由	<ul style="list-style-type: none"> 「育児休業」「病気休職」など、理由を簡潔に記載してください。
勤務形態・週勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> 勤務形態については、該当する箇所に「○」を記入してください。 フルタイムとは、正社員・正規職員及びこれらと1週間の所定労働時間が同一の勤務形態を指します。 パートタイムとは、パートタイム労働法の適用となる、1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者（正規職員）に比べて短い勤務形態を指します。 パートタイム及びその他の勤務形態の場合は、期間内における1週間当たりの平均勤務時間を記入してください。
※その他の注意事項	最終合格後、職務経験期間の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。必要な職務経験の年数を満たしていない場合は、採用されません。

記載例

[現在又は直前]

勤務先名称	医療法人D会E病院	所属部署	経理部
勤務先の所在地	茨城県水戸市	役職	・主任（2018.7～2020.3） ・係長（2020.4～現在に至る）
在職期間	2018年7月1日から 在職中		(○) フルタイム () パートタイム (週 時間勤務)
在職年数	4年		() その他 (週 時間勤務)
上記のうち 除外年数			
除外理由		受験資格への該当 (週 20時間以上かつ6か月以上)	○
従事した業務内容及び 実績・成果	診療材料や医薬品の調達、院内在庫管理、医療従事者や病院の事務担当者との折衝、経理全般の業務を担当。 診療材料や医薬品の調達コスト削減に尽力し、○○を対前年度比○○%削減する成果を挙げた。		

[その前]

勤務先名称	C株式会社	所属部署	○○○支店（営業担当） 営業企画部営業第2課
勤務先の所在地	茨城県土浦市 茨城県水戸市	役職	主任
在職期間	2012年3月15日から 2018年6月30日まで		(○) フルタイム () パートタイム (週 時間勤務)
在職年数	6年3月15日		() その他 (週 時間勤務)
上記のうち 除外年数	1年1月		
除外理由	育児休業のため	受験資格への該当 (週 20時間以上かつ6か月以上)	○
従事した業務内容及び 実績・成果	○○病院に駐在し、診療材料・医薬品の物流等の管理や、医療従事者や病院の事務担当者との折衝・交渉、医療材料の決定、医療機器の購入・管理を担当。 ○○○の効率化に向けて、○○○○の導入を実現した。 ○○○社長賞。		

[その前]

勤務先名称	医療法人A会B病院	所属部署	総務部経理課
勤務先の所在地	東京都千代田区	役職	なし
在職期間	2016年4月1日から 2017年6月30日まで		() フルタイム (○) パートタイム (週 24 時間勤務)
在職年数	1年3月	勤務形態	() その他 (週 時間勤務)
上記のうち除外年数	0年10月		
除外理由	病気休職のため	受験資格への該当 (週 20 時間以上かつ6か月以上)	×
従事した業務内容及び実績・成果	事務補助員として○○○○に従事した。○○○の効率化に向けて、○○○○の導入を実現した。		